資料３－６－２

| 第８回地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会 | 参考資料２ |
|---|---|
| 平成２７年２月１２日 | |

# 病床機能報告制度　ホームページ公表フォーマットイメージ（案）

## ○○県における医療機能ごとの病床の現状

（地域医療構想について）

今後高齢化が進展し、医療・介護サービスの需要が増大していく中で、患者それぞれの状態にふさわしい良質かつ適切な医療を効果的かつ効率的に提供する体制を構築することが求められています。

そのためには、医療機能の分化・連携を進め、各医療機能に応じて必要な医療資源を適切に投入し、入院医療全体の強化を図ると同時に、退院患者の生活を支える在宅医療及び介護サービス提供体制を充実させていくことが必要です。

こうしたことから、都道府県は、2025年における医療機能ごとの需要と必要量を含めその地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための 地域医療構想を策定します。

（病床機能報告制度について）

地域医療構想の策定にあたり、地域の医療機関が担っている医療機能の現状把握、分析を行う必要があります。

そのために必要なデータを収集するため、医療機関がその有する病床（一般病床及び療養病床）において担っている医療機能を自ら選択し、病棟単位を基本として都道府県に報告する仕組みが導入されました。

また、医療機能の報告に加えて、その病棟にどんな設備があるのか、どんな医療スタッフが配置されているのか、どんな医療行為が行われているのか、についても報告することとしています。

（報告された情報の公表）

報告された情報を公表し、地域医療構想とともに示すことにより、地域の医療機関や住民等が、地域の医療提供体制の現状と将来の姿について共通認識を持つことができます。また、医療機関の自主的な取組及び医療機関相互の協議によって、医療機能の分化・連携が進められるようになります。

（医療機能について）

医療機関が報告し、都道府県が2025年の必要量を定めることとなる医療機能は、次の4つの区分です。

| | |
|---|---|
| 高度急性期 | ○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 |
| 急性期 | ○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能 |
| 回復期 | ○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。<br>○特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頚部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）。 |
| 慢性期 | ○長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能<br>○長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能 |

（○○県における医療機能ごとの病床の状況）

■現状

2014年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

| 二次医療圏 | | 全体 | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ○○圏域 | △△市、▲▲市・・・ | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | ◇◇市、◆◆町・・・ | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | ●●町、◎◎町・・・ | ○○床 | | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ・・・ | | ○○床 | | ○床 | ○床 | ○床 |

クリックで圏域ごとのページへ　　二次医療圏名をクリックすると、圏域内の医療機関ごとの病床の状況をご覧いただけます。

■6年後の予定

2014年7月1日時点から6年経過した時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

| 二次医療圏 | | 全体 | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ○○圏域 | △△市、▲▲市・・・ | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | ◇◇市、◆◆町・・・ | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | ●●町、◎◎町・・・ | ○○床 | | ○床 | ○床 | ○床 |
| ○○圏域 | | ○○床 | ○床 | ○床 | ○床 | ○床 |
| ・・・ | | ○○床 | | ○床 | ○床 | ○床 |

（注）圏域の設定が現在と変わらないとした場合

## ○○圏域（△△市、▲▲市・・・）における医療機能ごとの病床の状況

### ■現状

2014年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

1つの病棟に特定の患者だけが存在し、当該患者への医療だけを提供しているものではなく、 実際の病棟の実情に即して、病棟内には様々な病期の患者が混在しており、各々の患者に応じた医療が提供されています。

| 施設名称 | 全体 | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|
| A病院 | ○○床 | ○床 | ○床 | | |
| B病院 | ○○床 | | ○床 | ○床 | |
| C病院 | ○○床 | | ○床 | ○床 | |
| D病院 | ○○床 | | | ○床 | ○床 |
| ・・・ | ○○床 | | | | ○床 |
| A診療所 | ○○床 | | ○床 | | |
| B診療所 | ○○床 | | | ○床 | |
| ・・・ | ○○床 | | | | ○床 |

クリックで病院ごとのページへ 医療機関名をクリックすると、医療機関の病床や職員数等の情報をご覧いただけます。

### ■6年後の予定

2014年7月1日時点から6年経過した時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

| 施設名称 | 全体 | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|
| A病院 | ○○床 | ○床 | ○床 | | |
| B病院 | ○○床 | | ○床 | ○床 | |
| C病院 | ○○床 | | | ○床 | |
| D病院 | ○○床 | | | ○床 | ○床 |
| ・・・ | ○○床 | | | ○床 | ○床 |
| A診療所 | ○○床 | | ○床 | | |
| B診療所 | ○○床 | | | ○床 | |
| ・・・ | ○○床 | | | | ○床 |

（注）圏域の設定が現在と変わらないとした場合

## 一般的な病院の例

〒●●●　●●県●●●●

診療時間やアクセス方法等の情報はこちら　→　クリックで医療機能情報提供制度の各病院ページへ

### 保有する病棟と選択した医療機能の状況

| | 医療機能 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 |
| 病棟名 | NICU<br>GCU | 東棟2階<br>東棟3階<br>東棟4階 | | 西棟3階<br>西棟4階<br>西棟5階 |

### 分野ごとの情報

- 病床の状況
- 診療科
- 職員数の状況
- 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- DPC群の種類
- 在宅療養支援病院・在宅療養支援後方病院の届出状況
- 看取りを行った患者数
- 二次救急医療施設、救急告示病院の認定・告示の有無
- 医療機器の台数
- 退院調整部門の設置状況
- 入院患者数の状況
- 入院患者数の状況（入院前の場所・退院先の場所別）
- 退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- 幅広い手術の状況
- がん、脳卒中、心筋梗塞等への治療状況
- 重症患者への対応状況
- 救急医療の実施状況
- 急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- 全身管理の状況
- 疾患に応じたリハビリテーション・早期からのリハビリテーションの実施状況
- 長期療養患者の受入状況
- 重度の障害児等の受入状況

### 病床の状況

| | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般病床 | 許可病床 | 270床 | 3床 | 15床 | 26床 | 50床 | 50床 | 42床 | 42床 | 42床 |
| 一般病床 | 稼働病床 | 261床 | 3床 | 6床 | 26床 | 50床 | 50床 | 42床 | 42床 | 42床 |
| 療養病床 | 許可病床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 |
| 療養病床 | うち医療療養病床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 |
| 療養病床 | 稼働病床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 |
| 療養病床 | うち医療療養病床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 |
| 上記のうち医療法上の経過措置に該当する病床数 | | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 | 0床 |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| |
| 過去1年間に実際に患者を受け入れている病床の数です。 |
| |
| 療養病床には、医療保険適用の病床（医療療養病床）と介護保険適用の病床（介護療養病床）があります。 |
| |
| |
| 病院の病室の面積は患者一人あたり6．4平方メートル以上と定められていますが、平成13年3月1日以前に開設許可を受けた医療機関は、6．4平方メートル未満でも可とされており、その病床数です。 |

### 診療科

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 主とする診療科 | | 小児科 | 小児科 | － | － | － | 小児科 | 小児科 | 小児科 |
| 複数ある場合、上位3つ | | － | － | 産婦人科 | 内科 | 整形外科 | － | － | － |
| | | － | － | 小児科 | 外科 | 眼科 | － | － | － |
| | | － | － | － | 神経内科 | － | － | － | － |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| |
| |
| |
| |

## 職員数の状況

| | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 | 病棟以外の部門 手術室 | 外来部門 | その他 | 【用語解説】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 看護師 | 常勤 | 186人 | 8人 | 8人 | 10人 | 25人 | 25人 | 28人 | 27人 | 26人 | 12人 | 11人 | 6人 | |
| | 非常勤 | 17.2人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0.8人 | 0人 | 1.6人 | 0人 | 0.4人 | 0人 | 14.4人 | 0人 | |
| 准看護師 | 常勤 | 4人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | 2人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| | 非常勤 | 3.2人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1.6人 | 1.6人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 看護補助者 | 常勤 | 7人 | 0人 | 0人 | 1人 | 0人 | 0人 | 1人 | 5人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| | 非常勤 | 17人 | 0人 | 0人 | 0.8人 | 1.7人 | 1.7人 | 5人 | 1.7人 | 3.3人 | 2.8人 | 0人 | 0人 | |
| 助産師 | 常勤 | 17人 | 0人 | 0人 | 16人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 理学療法士 | 常勤 | 8人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 8人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 作業療法士 | 常勤 | 4人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 4人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 言語聴覚 | 常勤 | 2人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 2人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 薬剤師 | 常勤 | 6人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 6人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| 臨床工学士 | 常勤 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | |
| | 非常勤 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |

## 一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 | 【用語解説(イメージ)】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 算定する入院基本料・特定入院料 | | 新生児特定集中治療室管理料2 | 新生児治療回復室入院医療管理料 | 一般病棟7対1入院基本料 | 一般病棟7対1入院基本料 | 一般病棟7対1入院基本料 | 障害者施設等7対1入院基本料 | 障害者施設等7対1入院基本料 | 障害者施設等7対1入院基本料 | 入院中にかかる診療報酬の基本点数で、入院患者に対する看護職員の数等に応じて |
| 届出病床数 | | 3床 | 6床 | 16床 | 40床 | 46床 | 42床 | 42床 | 42床 | |
| レセプト件数 | | 16件 | 16件 | 299件 | | | 124件 | | | |
| 病室単位の特定入院料 | | － | － | 小児入院医療管理料4 | 小児入院医療管理料4 | 亜急性期入院医療管理料1 | － | － | － | |
| 届出病床数 | | － | － | 10床 | 10床 | 4床 | － | － | － | |
| レセプト件数 | | － | － | 52件 | | 5件 | － | － | － | |

## DPC群の種類

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 | 【用語解説(イメージ)】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DPC群の種類 | Ⅲ群 | | | | | | | | | DPCとは、実施した診療行為の量ではなく、入院日数に応じて医療費を算定する仕組みです。DPC病院のうち、大学病院本院はⅠ群、大学病院本院に準じる病院はⅡ群、それ以外の病院はⅢ群となります。 |

## 在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出状況

| | 施設全体 | NICU | GCU | 東棟2階 | 東棟4階 | 東棟3階 | 西棟3階 | 西棟4階 | 西棟5階 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 高度急性期 | 高度急性期 | 急性期 | 急性期 | 急性期 | 慢性期 | 慢性期 | 慢性期 |
| 在宅療養支援病院の届出の有無 | 無 | | | | | | | | |
| 在宅療養後方支援病院の届出の有無 | 無 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| 在宅療養支援病院とは、往診や訪問看護が24時間可能な体制を確保している病院で |
| 在宅療養後方支援病院とは、在宅療養患者の急変時等の緊急入院に対応するための病床を確保している病院です。 |

## 看取りを行った患者数

※在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

| | 施設全体 | NICU | GCU | 東棟2階 | 東棟4階 | 東棟3階 | 西棟3階 | 西棟4階 | 西棟5階 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | （病棟数3） | 高度急性期 | 高度急性期 | 急性期 | 急性期 | 急性期 | 慢性期 | 慢性期 | 慢性期 |
| 直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数（年間） | － | | | | | | | | |
| うち自宅での看取り数 | － | | | | | | | | |
| うち自宅以外での看取り数 | － | | | | | | | | |
| 直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数（年間） | － | | | | | | | | |
| うち連携医療機関での看取り数 | － | | | | | | | | |
| うち連携医療機関以外での看取り数 | － | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| |
| |
| |
| |
| |
| |

## 二次救急医療施設、救急告示病院の認定・告示の有無

| | 施設全体 | NICU | GCU | 東棟2階 | 東棟4階 | 東棟3階 | 西棟3階 | 西棟4階 | 西棟5階 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 高度急性期 | 高度急性期 | 急性期 | 急性期 | 急性期 | 慢性期 | 慢性期 | 慢性期 |
| 二次救急医療施設の認定の有無 | 有 | | | | | | | | |
| 救急告示病院の告示の有無 | 有 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| 二次救急医療施設とは、入院または緊急手術を要する重症救急患者を受け入れる施設で、都道府県が認定した病院です。 |
| 救急告示病院とは、事故や急病等による傷病者を救急隊が緊急に搬送する医療機関で、知事が認定・告示した病院です。 |

## 医療機器の台数

| | | 施設全体 | NICU | GCU | 東棟2階 | 東棟4階 | 東棟3階 | 西棟3階 | 西棟4階 | 西棟5階 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 高度急性期 | 高度急性期 | 急性期 | 急性期 | 急性期 | 慢性期 | 慢性期 | 慢性期 |
| CT | マルチスライス 64列以上 | 0台 | | | | | | | | |
| CT | マルチスライス 16列以上64列未満 | 1台 | | | | | | | | |
| CT | マルチスライス 16列未満 | 0台 | | | | | | | | |
| CT | その他 | 0台 | | | | | | | | |
| MRI | 3T以上 | 0台 | | | | | | | | |
| MRI | 1.5T以上3T未満 | 1台 | | | | | | | | |
| MRI | 1.5T未満 | 1台 | | | | | | | | |
| その他 | 血管連続撮影装置 | 1台 | | | | | | | | |
| その他 | SPECT | 1台 | | | | | | | | |
| その他 | PET | 0台 | | | | | | | | |
| その他 | PETCT | 0台 | | | | | | | | |
| その他 | PETMRI | 0台 | | | | | | | | |
| その他 | 強度変調放射線治療器 | 0台 | | | | | | | | |
| その他 | 遠隔操作式密封小線源治療装置 | 0台 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

| |
|---|
| X線による画像をコンピューター解析し、身体のあらゆる部位の輪切りの画像を作成する装置です。列数が大きいほど、撮影できる範囲が広く、より素早く撮影が行えます。 |
| MRI:磁気と電磁波及び水素原子の動きを利用して、体の断面を撮影する装置です。Tの数が大きいほど画質の高い画像が得られます。 |
| |
| |
| 放射線を出す検査薬を注射し、その薬が発する放射線を特殊なカメラを使って外部から検出し画像化する装置です。 |
| 診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。 |
| 診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。 |
| |
| |

## 退院調整部門の設置状況

| | | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 退院調整部門の有無 | | | 有 | | | | | | | | |
| 退院調整部門に勤務する人数 | 医師 | 専従 | 0人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0人 | | | | | | | | |
| | 看護職員 | 専従 | 1人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0人 | | | | | | | | |
| | MSW | 専従 | 0人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0.6人 | | | | | | | | |
| | MSWのうち社会福祉士 | 専従 | 0人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0.6人 | | | | | | | | |
| | 事務員 | 専従 | 0人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0人 | | | | | | | | |
| | その他 | 専従 | 0人 | | | | | | | | |
| | | 専任 | 0人 | | | | | | | | |

【用語解説(イメージ)】

退院調整部門とは、退院先の検討や、退院後に必要な訪問診療や介護サービスの紹介等を行う専門部署です。

MSW(メディカルソーシャルワーカー)とは、社会福祉の立場から、患者・家族の心理的、社会的問題の解決・調整を支援する専門職です。

## 入院患者の状況

| | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年間 | 新規入棟患者数(年間) | 2073人 | 132人 | 26人 | 1073人 | 842人 | 856人 | 157人 | 91人 | 94人 |
| | 入棟前の場所 うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者 | 623人 | 10人 | 12人 | 286人 | 315人 | 709人 | 157人 | 91人 | 94人 |
| | 入棟前の場所 うち救急医療入院の予定外入院の患者 | 460人 | 0人 | 0人 | 62人 | 398人 | 142人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 入棟前の場所 うち救急医療入院以外の予定外入院の患者 | 990人 | 122人 | 14人 | 725人 | 129人 | 5人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 在棟患者延べ数(年間) | 21372人 | 1053人 | 164人 | 6432人 | 13723人 | 14722人 | 15025人 | 15031人 | 15216人 |
| | 退棟患者数(年間) | 2073人 | 229人 | 24人 | 965人 | 855人 | 843人 | 156人 | 87人 | 90人 |

【用語解説(イメージ)】

## 入院患者数の状況(入院前の場所、退院先の場所別)

| | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ヶ月間 | 新規入棟患者数(1ヶ月間) | 183人 | 14人 | 14人 | 98人 | 57人 | 75人 | 19人 | 7人 | 9人 |
| | 入棟前の場所 うち院内の他病棟からの転棟 | 28人 | 1人 | 12人 | 15人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 入棟前の場所 うち家庭からの入院 | 134人 | 0人 | 0人 | 79人 | 55人 | 74人 | 19人 | 7人 | 9人 |
| | 入棟前の場所 うち他の病院、診療所からの転院 | 4人 | 2人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 入棟前の場所 うち介護施設、福祉施設からの入院 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 入棟前の場所 うち院内の出生 | 16人 | 11人 | 1人 | 4人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 入棟前の場所 その他 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |

【用語解説(イメージ)】

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 退棟患者数(1ヶ月間) | | 184人 | 14人 | 12人 | 96人 | 62人 | 57人 | 20人 | 7人 | 10人 |
| 退棟先の場所 | うち院内の他病棟へ転棟 | 28人 | 14人 | 12人 | 1人 | 1人 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | うち家庭へ退院 | 149人 | 0人 | 0人 | 94人 | 55人 | 55人 | 19人 | 6人 | 10人 |
| | うち他の病院、診療所からの転院 | 6人 | 0人 | 0人 | 1人 | 5人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 |
| | うち介護老人保健施設に入所 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | うち介護老人福祉施設に入所 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | うち死亡退院等 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | 0人 | 1人 | 0人 | 0人 |
| | その他 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |

**退院後に在宅医療を必要とする患者の状況**

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 退院患者数(1ヶ月間) | 182人 | 14人 | 12人 | 96人 | 60人 | 56人 | 19人 | 8人 | 10人 |
| 退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者 | 3人 | 0人 | 0人 | 0人 | 3人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む) | 179人 | 14人 | 12人 | 96人 | 57人 | 56人 | 19人 | 7人 | 10人 |
| 退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 1人 | 0人 |

【用語解説(イメージ)】

**幅広い手術の実施状況**

| | | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 手術総数 | | 94件 | | | | | | | | |
| 臓器別の状況 | 皮膚・皮下組織 | 32件 | | | | | | | | |
| | 筋骨格系・四肢・体幹 | 19件 | | | | | | | | |
| | 神経系・頭蓋 | 25件 | | | | | | | | |
| | 眼 | 0件 | | | | | | | | |
| | 耳鼻咽喉 | 18件 | | | | | | | | |
| | 顔面・口腔・頸部 | 0件 | | | | | | | | |
| | 胸部 | 0件 | | | | | | | | |
| | 心・脈管 | 0件 | | | | | | | | |
| | 腹部 | 0件 | | | | | | | | |
| | 尿路系・副腎 | 0件 | | | | | | | | |
| | 性器 | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説(イメージ)】

| | | |
|---|---|---|
| 全身麻酔の手術件数 | | 46件 |
| 臓器別の状況 | 皮膚・皮下組織 | 16件 |
| | 筋骨格系・四肢・体幹 | ＊件 |
| | 神経系・頭蓋 | 13件 |
| | 眼 | 0件 |
| | 耳鼻咽喉 | ＊件 |
| | 顔面・口腔・頸部 | 0件 |
| | 胸部 | 0件 |
| | 心・脈管 | 0件 |
| | 腹部 | 0件 |
| | 尿路系・副腎 | 0件 |
| | 性器 | 0件 |
| 胸腔鏡下手術 | | 0件 |
| 腹腔鏡下手術 | | ＊件 |
| 内視鏡手術用支援機器加算 | | 0件 |

内視鏡手術ロボットを用いた前立腺がん手術の件数です。

## がん、脳卒中、心筋梗塞等への治療状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 悪性腫瘍手術 | ＊件 | | | | | | | | |
| 病理組織標本作製 | 14件 | | | | | | | | |
| 術中迅速病理組織標本作製 | 0件 | | | | | | | | |
| 放射線治療 | 0件 | | | | | | | | |
| 化学療法 | ＊件 | | | | | | | | |
| がん患者指導管理料1及び2 | 0件 | | | | | | | | |
| 抗悪性腫瘍剤局所持続注入 | 13件 | | | | | | | | |
| 肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入 | 0件 | | | | | | | | |
| 分娩件数（正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く） | 45件 | 0件 | 0件 | 45件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 超急性期脳卒中加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 脳血管内手術 | 0件 | | | | | | | | |
| 経皮的冠動脈形成術 | 0件 | | | | | | | | |
| 入院精神療法（Ⅰ） | ＊件 | | | | | | | | |
| 精神科リエゾンチーム加算 | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

## 重症患者への対応状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ハイリスク分娩管理加算 | ＊件 | | | | | | | | |
| ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ） | 0件 | | | | | | | | |
| 救急搬送診療料 | 0件 | | | | | | | | |
| 観血的肺動脈圧測定 | 0件 | | | | | | | | |
| 持続緩徐式血液濾過 | 0件 | | | | | | | | |
| 大動脈バルーンパンピング法 | 0件 | | | | | | | | |
| 経皮的心肺補助法 | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 補助人工心臓・植込型補助人工心臓 | 0件 | | | | | | | | |
| 頭蓋内圧持続測定（3時間を超えた場合） | 0件 | | | | | | | | |
| 人工心肺 | 0件 | | | | | | | | |
| 血漿交換療法 | 0件 | | | | | | | | |
| 吸着式血液浄化法 | 0件 | | | | | | | | |
| 血球成分除去療法 | 0件 | | | | | | | | |
| 一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の評価に用いた評価票の種類 | | － | － | 新項目 | 新項目 | 新項目 | － | － | － |
| 重症度、医療・看護必要度の評価において、A得点2点以上、B得点3点以上の患者割合 | | － | － | 0% | 28.3% | 8.6% | － | － | － |
| A得点2点以上の患者割合 | | － | － | 0% | 39.5% | 8.6% | － | － | － |
| B得点3点以上の患者割合 | | － | － | 0% | 55.5% | 20.6% | － | － | － |

救急医療の実施状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 院内トリアージ実施料 | 0件 | | | | | | | | |
| 休日夜間救急搬送医学管理料 | 0件 | | | | | | | | |
| 精神科疾患患者等受入加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 救急医療管理加算1及び2 | 79件 | | | | | | | | |
| 在宅患者緊急入院診療加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 救急搬送患者地域連携紹介加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 地域連携診療計画管理料 | 0件 | | | | | | | | |
| 救命のための気管内挿管 | 0件 | | | | | | | | |
| 体表面ペーシング法又は食道ペーシング法 | 0件 | | | | | | | | |
| 非開胸的心マッサージ | 0件 | | | | | | | | |
| カウンターショック | 0件 | | | | | | | | |
| 心膜穿刺 | 0件 | | | | | | | | |
| 食道圧迫止血チューブ挿入法 | 0件 | | | | | | | | |
| 休日に受診した患者延べ数 | 563人 | | | | | | | | |
| うち診察後直ちに入院となった患者延べ数 | 149人 | | | | | | | | |
| 夜間に受診した患者延べ数 | 1176人 | | | | | | | | |
| うち診察後直ちに入院となった患者延べ数 | 547人 | | | | | | | | |
| 救急車の受入件数 | 600件 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 退院調整加算1（一般病棟入院基本料等） | ＊件 | | | | | | | | |
| 退院調整加算2（療養病棟入院基本料等） | 0件 | | | | | | | | |
| 救急・在宅等支援（療養）病床初期加算及び有床診療所一般病床初期加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 救急搬送患者地域連携受入加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 地域連携診療計画退院時指導料（Ⅰ） | 0件 | | | | | | | | |
| 退院時共同指導料2 | 0件 | | | | | | | | |
| 介護支援連携指導料 | 0件 | | | | | | | | |
| 退院時リハビリテーション指導料 | 44件 | | | | | | | | |
| 退院前訪問指導料 | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説（イメージ）】

退院困難な要因を有する者に対し、退院支援計画の立案や退院調整など、退院に向けた総合的な体制による支援が行われることを示すものです。

急性期医療の後方病床を確保し、在宅患者や介護保険施設入所者等の状態が軽度悪化した際に入院医療を提供できる病床を確保することにより、急性期医療を支える体制を・・・

## 全身管理の状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 | 【用語解説（イメージ）】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中心静脈注射 | 0件 | | | | | | | | | |
| 呼吸心拍監視 | 132件 | | | | | | | | | |
| 酸素吸入 | 67件 | | | | | | | | | |
| 観血的動脈圧測定（1時間を越えた 場合） | ＊件 | | | | | | | | | |
| ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄 | 14件 | | | | | | | | | |
| 人工呼吸（5時間を超えた場合） | 26件 | | | | | | | | | |
| 人工腎臓、腹膜灌流 | 0件 | | | | | | | | | |
| 経管栄養カテーテル交換法 | 23件 | | | | | | | | | |

## 疾患に応じたリハビリテーション・早期からのリハビリテーションの実施状況

| | 施設全体 | NICU 高度急性期 | GCU 高度急性期 | 東棟2階 急性期 | 東棟4階 急性期 | 東棟3階 急性期 | 西棟3階 慢性期 | 西棟4階 慢性期 | 西棟5階 慢性期 | 【用語解説（イメージ）】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 疾患別リハビリテーション料 | 280件 | | | | | | | | | |
| 心大血管疾患リハビリテーション料 | 0件 | | | | | | | | | |
| 脳血管疾患等リハビリテーション料 | 144件 | | | | | | | | | |
| 運動器リハビリテーション料 | 136件 | | | | | | | | | |
| 呼吸器リハビリテーション料 | ＊件 | | | | | | | | | |
| 難病患者リハビリテーション料 | 0件 | | | | | | | | | |
| 障害児（者）リハビリテーション料 | 0件 | | | | | | | | | |
| がん患者リハビリテーション料 | 0件 | | | | | | | | | |
| 認知症患者リハビリテーション料 | 0件 | | | | | | | | | |
| 早期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ加算（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料） | 89件 | | | | | | | | | 治療開始日から30日以内におけるリハビリテーションの実施回数を示します |
| 初期加算（リハビリテーション料） | 83件 | | | | | | | | | 治療開始日から14日以内におけるリハビリテーションの実施回数を示します |
| 摂食機能療法 | 24件 | | | | | | | | | |
| ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ充実加算（回復期 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料） | 0件 | | | | | | | | | リハビリテーションが必要な患者に対して集中的なリハビリテーションを提供していることを示します。 |
| 体制強化加算（回復期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料） | 0件 | | | | | | | | | 患者の早期機能回復及び早期退院を促進するために、専従の医師及び専従の社会福祉を配置していることを示します。 |
| 休日ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ提供体制加算（回復期 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料） | 0件 | | | | | | | | | 患者が入院当初から集中的なリハビリテーションを継続して受けられるよう、休日であっても平日と同様のリハビリテーションの提供が可能な体制があることを示します。 |
| 入院時訪問指導加算（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ総合計画評価料） | 0件 | | | | | | | | | リハビリテーションの実施計画を作成するにあたり、患者の入院時に、医療・介護スタッフが、退院後に生活する居宅等を訪問し、情報収集等を行っていることを示します |
| リハビリテーションを要する状態にある患者割合 | | | | | | | | | | |
| 平均リハビリテーション単位数（1患者1日当たり） | | | | | | | | | | 1単位で20分以上のリハビリテーションを実施していることを示します。 |
| 過去1年間の総退棟患者数 | 0人 | | | | | | | | | |
| うち入院時の日常生活機能評価10点以上の患者数 | 0人 | | | | | | | | | |
| うち退棟時の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上（※）改善していた患者数 ※回復期リハビリテーション病床入院料2または3の場合は3点以上 | 0人 | | | | | | | | | ADLとは、食事、排泄、着脱衣等、日常の生活を送るために必要な基本動作です。 |

**長期療養患者の受入状況**

| | 施設全体 | NICU<br>高度急性期 | GCU<br>高度急性期 | 東棟2階<br>急性期 | 東棟4階<br>急性期 | 東棟3階<br>急性期 | 西棟3階<br>慢性期 | 西棟4階<br>慢性期 | 西棟5階<br>慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 療養病棟入院基本料1．2(A～I) | 0件 | | | | | | | | |
| 褥瘡評価実施加算(療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料) | 0件 | | | | | | | | |
| 重度褥瘡処置 | ＊件 | | | | | | | | |
| 重症皮膚潰瘍管理加算 | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説(イメージ)】

**重度の障害児等の受入状況**

| | 施設全体 | NICU<br>高度急性期 | GCU<br>高度急性期 | 東棟2階<br>急性期 | 東棟4階<br>急性期 | 東棟3階<br>急性期 | 西棟3階<br>慢性期 | 西棟4階<br>慢性期 | 西棟5階<br>慢性期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 難病等特別入院診療加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 特殊疾患入院施設管理加算 | 124件 | | | | | | | | |
| 超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算 | 55件 | | | | | | | | |
| 強度行動障害入院医療管理加算 | 0件 | | | | | | | | |
| 難病患者リハ、障害児(者)リハ(再掲) | 0件 | | | | | | | | |

【用語解説】